

# 急性下部消化管出血と診断された 患者さんおよびご家族の方へ

当院では、より良い治療を行うための調査研究  
複合的判断に基づく重症外傷患者選定基準とアンダートリアージの低下  
を実施しています。

「重症外傷患者に対するトリアージ方法の改定が、アンダートリアージの減少につながるかどうかを明らかにすることを目的として、済生会横浜市東部病院で実施しています。

これまでの診療記録を集計します。新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、症状や、検査の値、その後の経過等の記録を集計させていただきます。

調査の対象は、済生会横浜市東部病院に搬送された外傷症例患者さんの一部の方です。

2016年10月1日から2018年9月30日の間に済生会横浜市東部病院に搬送された外傷症例患者さんのうちの一部のかたを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定でないように処理して、済生会横浜市東部病院 船曳知弘のところに集められて解析されます。結果は学会等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。

研究終了後、研究終了報告日から5年または最終の研究結果報告日から3年のいずれか遅い日まで保管し、匿名加工情報として廃棄します。この研究全体の結果を、研究終了後に、対象者に伝える予定はありません。

ご不明な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。

その場合は、2022年12月31日までに、当院救急科担当医にお申し出ください。

連絡先：済生会横浜市東部病院救急科・担当者名 船曳 知弘

電話 045-576-3000

内線 (PHS) 9113

住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1